

平成31年度

総合企画部予算の概要

山口県総合企画部

目 次

1	予算の概要	1
2	主要事業	
	I 新たな時代を見据えた人づくりへの挑戦	2
	新 新時代を創造する人づくり推進事業	
	拡 明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業	
	II 人口減少社会を生き抜く中山間地域の実現	3
	やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業	
	中山間地域振興特別対策事業	
	やまぐち元気生活圏活力創出事業	
	新 地域経営力向上プロジェクト推進事業	
	体感やまぐち地域滞在型交流促進事業	
	携帯電話等エリア整備事業	
	III やまぐちへの人の還流・移住・定住の促進	6
	拡 「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業	
	IV やまぐちの魅力情報の売り込み強化	7
	維新やまぐち魅力発信事業	
	V 行政データの利活用による新サービス・新事業の創出	7
	新 オープンデータ普及・推進事業	
3	基金の造成について	8
	新 山口ゆめ花博基金の創設	
4	その他	9
	平成31年度実施 主要統計調査	

1 予算の概要

◇予算編成の基本的な考え方

- 平成31年度当初予算は、「やまぐち維新プラン」に沿った新たな県づくりを本格的にスタートする予算とし、山口県の未来を切り拓く「3つの維新」への挑戦を力強く進め、その具現化に向けた取組に的確に対応した予算編成となりました。
- 総合企画部においては、こうした県予算の考え方の下、「新たな時代を見据えた人づくりへの挑戦」をはじめ、「人口減少社会を生き抜く中山間地域の実現」、「やまぐちへの人の還流・移住・定住の促進」、「やまぐちの魅力情報の売り込み強化」、「行政データの利活用による新サービス・新事業の創出」に係る施策を推進することによって、「活力みなぎる山口県」の実現に向けて取り組みます。

◇予算規模

(単位:千円)

区 分	平成 31 年度当初		平成 30 年度当初		対前年度比	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	予算額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
政策企画課	2,056,130	27.2%	1,943,851	26.9%	112,279	105.8%
山口ゆめ花博 推 進 室	—	—	1,146,989	15.9%	▲1,146,989	皆減
広報広聴課	270,862	3.6%	268,601	3.7%	2,261	100.8%
統計分析課	545,008	7.2%	498,788	6.9%	46,220	109.3%
中山間地域 づくり推進課	397,569	5.2%	366,141	5.0%	31,428	108.6%
市 町 課	2,635,303	34.9%	1,546,227	21.4%	1,089,076	170.4%
情報企画課	1,651,611	21.9%	1,458,665	20.2%	192,946	113.2%
計	7,556,483	100.0%	7,229,262	100.0%	327,221	104.5%

2 主要事業

I 新たな時代を見据えた人づくりへの挑戦

新 新時代を創造する人づくり推進事業

[政策企画課] 8,000 千円

「人生100年時代」や「第4次産業革命」の進展など、新たな時代を見据えた人づくりを推進するため、明治150年を契機とした人材育成の取組を活かし、山口県だからこそその人づくり施策を構築するとともに推進体制の整備を図ります。

【事業概要】

○有識者懇話会の開催

大学関係者等の教育界、経済界など幅広い分野の有識者の見識を人づくり施策の構築に活かしていくため、懇話会を開催

○人づくり施策推進方針の策定に向けた連携会議の開催

人づくり施策の「推進方針」を県内関係者による連携会議において検討し策定

○施策推進体制の構築

推進方針に基づく施策展開のための産学公連携体制を構築

拡 明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業

[政策企画課] 31,600 千円

郷土への誇りや愛着を高め、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく取組を実施します。

【事業概要】

新 ふるさとを愛する若者の育成

本県の魅力の再認識、多角的な視点の涵養

[対象者] 県内高校生

[事業内容] ふるさとへの理解を深める研修や若者同士の交流等を、県内文化施設や薩長土肥4県と連携して実施



○「やまぐち未来維新塾」の開催

若者が主体的に考え行動することを学ぶ場の提供

[対象者] 高校生・大学生

[事業内容] トップリーダーとの意見交換
他者との協働による地域課題の解決

[実施箇所] 2カ所（東部・西部）



○地域が必要とする人材の輩出・育成に向けた環境整備

企業と高等教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム（PBL）の実施に向けた環境整備

[事業内容] コーディネーターの配置、PBL成果報告会の開催

Ⅱ 人口減少社会を生き抜く中山間地域の実現

◇ やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業

[中山間地域づくり推進課] 12,000 千円

「やまぐち元気生活圏」の形成加速化に向け、外部人材の活用による専門家の派遣や地域づくり人材・団体の育成など、市町や地域への支援体制の強化を図るとともに、先進事例等の普及啓発を図ります。

【事業概要】

<市町・地域への支援体制の強化>

○ 外部人材等の活用

アドバイザーやコーディネーター、大学生等の派遣

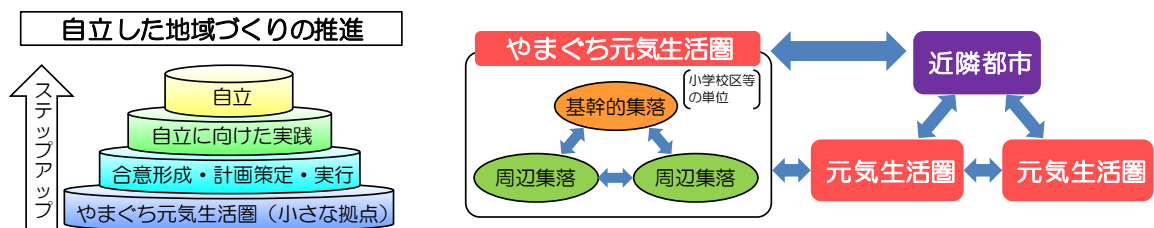
○ 地域づくり人材、団体の育成・確保

市町や地域づくり団体、地域おこし協力隊、集落支援員などを対象に課題解決型研修等を開催

<普及啓発の強化>

○ 「やまぐち元気生活圏」の全県への波及

- ・「やまぐち中山間地域づくり支援サイト」による情報発信
- ・「やまぐち元気生活圏づくり推進会議」による普及啓発



◇ 中山間地域振興特別対策事業

[中山間地域づくり推進課] 30,000 千円

中山間地域の厳しい現状を踏まえ、集落機能の低下が著しい地域の維持・活性化に向けた取組を、集中的に支援して現状の打開を図り、「やまぐち元気生活圏」の形成に繋げていきます。

【事業概要】

○ 集落機能維持・活性化支援

集落機能の維持に向け、緊急的な対策を行うために必要な経費を支援
[事業主体] 地域づくり団体等 [補助率] 10/10 (補助上限額: 1,000 千円)

○ 特別支援員の配置

- ・ 県内 4 カ所に特別支援員を配置
- ・ 地域の課題やニーズを把握し、効果的な対策を地域とともに検討

2 主要事業

◇ やまぐち元気生活圏活力創出事業

[中山間地域づくり推進課] 160,000 千円

「やまぐち元気生活圏」づくりを進め、中山間地域の活力を創出するため、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援します。

【事業概要】

○活力強化事業（ソフト事業）21,000 千円

[事業主体]地域づくり団体 [補助率]10/10(補助上限額:1,000 千円)

○活力創出事業（ハード事業）139,000 千円

[事業主体]①市町、②地域づくり団体 [補助率]①1/2、②1/3

<支援メニュー>

- ・生活機能の確保（移動販売車等）
- ・生活交通の確保（コミュニティバス等）
- ・地域産業の振興（特産品づくり等）
- ・地域交流の促進（交流拠点の整備等）

新 地域経営力向上プロジェクト推進事業

[中山間地域づくり推進課] 13,000 千円

地域運営に経営の視点を取り入れ、地域資源を活用した収益事業を行うとともに、地域の課題解決につながる生活サービス事業等を展開することにより、地域に好循環を生み出す仕組みを構築し、自立・持続可能な中山間地域を創造します。

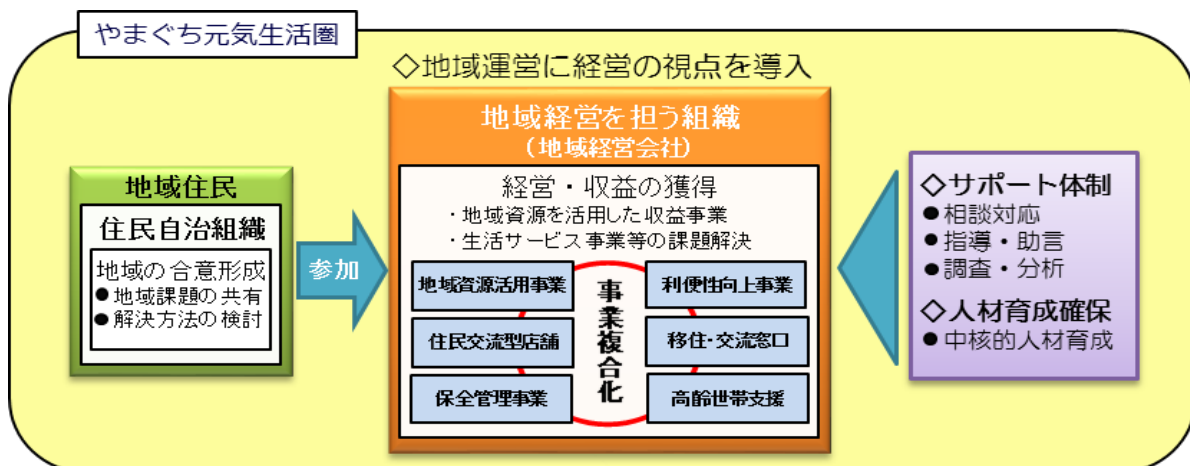
【事業概要】

○地域経営力向上のためのサポート体制の整備

地域経営の専門家による地域課題解決に向けた相談対応、指導・助言、調査・分析等

○地域経営に係る普及啓発及び中核的人材の育成・確保

地域経営力向上セミナーの開催



◇ 体感やまぐち地域滞在型交流促進事業

〔中山間地域づくり推進課〕

10,145 千円

都市農山漁村交流を、地域とのより深い関わりに繋がる地域滞在型交流へと発展させるため、受入地域の拡大、地域の魅力向上、担い手組織の育成を支援し、新たな人の流れの創出による地域活性化を促進します。

【事業概要】

○新たな地域滞在型交流の受入地域拡大・魅力向上

- ・地域滞在型交流促進セミナーの開催
- ・実践者向け研修会の開催、支援アドバイザー派遣

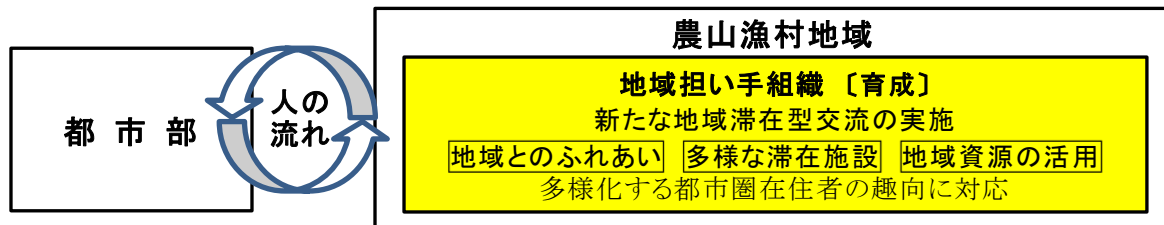
○地域滞在型交流担い手組織の育成支援

地域滞在型交流の担い手組織の立ち上げ経費の支援

〔実施主体〕任意団体(市町が参画) 〔補助率〕県 1/2、市町 1/2



〔人の流れの創出による地域活性化〕



◇ 携帯電話等エリア整備事業

〔情報企画課〕

286,892 千円

地理的な条件や事業採算性の問題により、携帯電話を利用することが困難な地域、いわゆる不感地域に係る基地局施設等の整備を支援し、不感地域の解消を促進します。

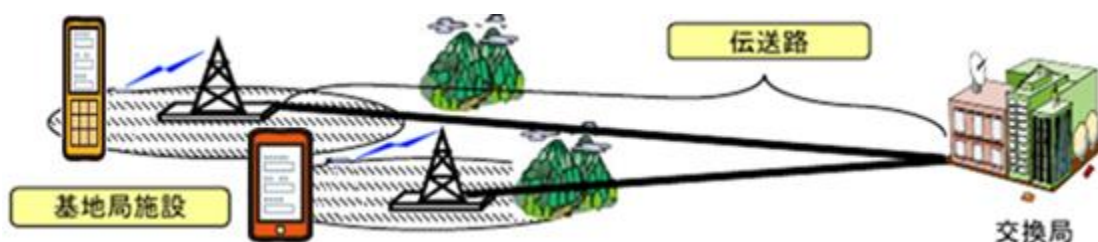
【事業概要】

○携帯電話不感地域に係る基地局施設等の整備支援

〔事業主体〕 下関市、萩市

〔事業内容〕 基地局整備等（鉄塔、局舎、無線設備等）

〔負担割合〕 国 2/3、県 2/15、市 1/5



Ⅲ やまぐちへの人の還流・移住・定住の促進

【拡】「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業

[中山間地域づくり推進課]

55,000 千円

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議が主体となり、移住促進に官民一体となって取り組み、地域への新しい人の流れを創出します。

【事業概要】

【新】「YY！ターンコンシェルジュ」の県内配置(3名)

移住希望者が安心して移住・定住できるよう、各コンシェルジュが専門分野を活かしながら、相談の段階から一貫してハンズオン支援を行う体制を構築

移住相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ YY！ターンカレッジや公開講座等参加者への移住の働きかけ ・ 移住者の希望や検討段階に応じた情報提供、関係機関の紹介 ・ 移住倶楽部（先輩移住者）と協力した相談、県の魅力紹介
受入支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーダーメイドツアーの調整、実施 ・ ファイナンシャルプランナーによる生活設計等の専門的支援
定住・定着支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域おこし協力隊の定着に向けた訪問支援 ・ 移住実現後の定期訪問、面談 ・ 移住倶楽部を通じた人的ネットワークの構築

- 「やまぐち暮らし支援センター」(東京・大阪・山口)による相談対応
- 「YY！ターンカレッジ」の開催 [開催地] 東京（6回）
- 「YY！ターン公開講座」の開催 [開催地] 東京、大阪（各1回）
- 「YY！ターン支援交通費補助制度」による来県交通費の補助
- 「やまぐちYY！ターンパスポート」による経済的負担の軽減
- 「やまぐち移住倶楽部」による受入、定住・定着支援の強化



YY！ターンカレッジ



やまぐち移住倶楽部交流会

IV やまぐちの魅力情報の売り込み強化

◇ 維新やまぐち魅力発信事業

[広報広聴課] 21,209 千円

首都圏などのメディアへ、本県の全国に誇れる魅力情報を売り込むとともに、インターネット等を通じた多様な情報発信を行うことにより、本県の多彩な魅力を全国にPRします。

【事業概要】

○メディアへの売り込み強化

首都圏などの県外メディアに対して、本県の全国に誇れる多彩な魅力情報の戦略的な売り込みを展開

○インターネットを活用した双方向型情報発信

魅力発信サイトやメールマガジンの他、SNSを活用することにより、観光や歴史、食などの本県の多彩な魅力を包括的に情報発信

○山口ふるさと大使の活用

山口ふるさと大使（H31.2月現在50人、4グループ）の活動を通じて、本県の魅力をPR

V 行政データの利活用による新サービス・新事業の創出

新 オープンデータ普及・推進事業

[情報企画課] 20,000 千円

民間等で自由に利活用できる県・市町の行政データ（オープンデータ）について、県全体でデータフォーマットの統一化を図り、専用WEBサイトで一体的に公開することにより、より利便性の高いデータ活用の環境を整備し、住民サービスの向上や新たな産業の創出につなげていきます。

【事業概要】

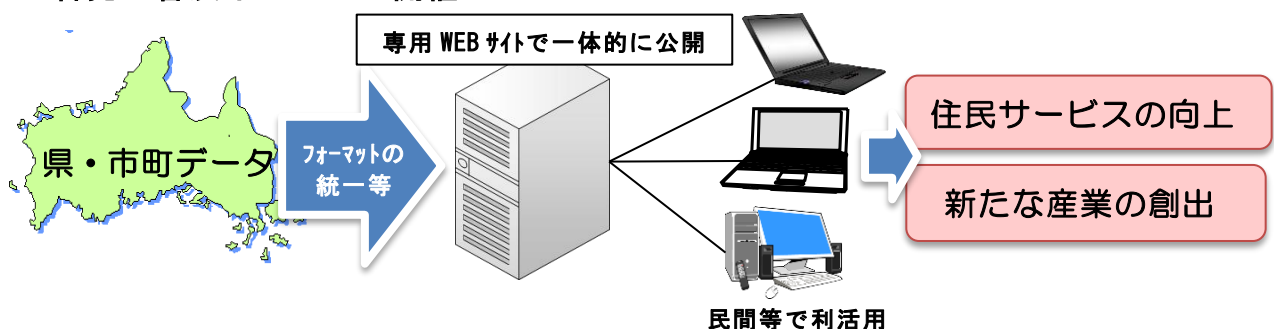
○行政データニーズ調査

多様なサービスの創出に向けた行政データ利活用を検討

○県・市町のオープンデータ登録推進

県・市町データの公開に向けた検討・解決、統一ルール決定等

○啓発・普及イベントの開催



3 基金の造成について

新 山口ゆめ花博基金の創設

336,000千円

「山口ゆめ花博」の開催を通じて得られた成果を継承・発展し、新たな県づくりにつながる施策の推進を図るため、新たに「山口ゆめ花博基金」を創設します。

基金活用事業については、市町や関係団体等と設置する検討委員会で活用方針を決定します。

■担当課：政策企画課

山口から開花する、未来への種まき。



山口ゆめ花博
1,368,445人



新たな県づくり

◇ 平成31年度実施 主要統計調査

調査名称	調査日	調査内容
2019年全国 家計構造調査	2019年 10～11月 (5年周期)	世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を把握する統計調査 ※「全国消費実態調査」から名称変更
2020年農林業 センサス	2020年 2月1日 (5年周期)	農林業の生産構造、就業構造を把握する統計調査
労働力調査	通年	就業及び不就業の状態を把握する統計調査
家計調査	通年	毎月の家計収支の実態を把握する統計調査
毎月勤労統計調査	通年	雇用、給与及び労働時間についての変動を把握する統計調査

■ 担当課 : 統計分析課